

# VivaStation ユーザーズマニュアル

ラトックシステム株式会社

2014年7月 第1.0版

VivaStation は、ゲームキャプチャーボックス専用のキャプチャーソフトです。

対象製品：REX-HDGCBOX1

対応 OS：Windows 8.1/8、Windows 7、Windows Vista  
(64ビット/32ビット両対応)



## もくじ

<b>1. はじめに</b> .....	<b>2</b>
1-1. パソコン動作環境.....	2
1-2. VivaStationの特長.....	2
1-3. 使用上の注意.....	2
<b>2. 接続する機器</b> .....	<b>3</b>
2-1. 必要な機器・ケーブル類.....	3
2-2. 録画モードと機器構成例.....	3
<b>3. VivaStationのインストール</b> .....	<b>5</b>
<b>4. VivaStationの起動と終了</b> .....	<b>6</b>
4-1. VivaStationの起動.....	6
4-2. 初回起動時の設定.....	7
4-3. VivaStationの終了.....	8
<b>5. VivaStation画面の説明</b> .....	<b>9</b>
5-1. VivaStation画面の説明.....	9
5-2. メインパネル.....	11
5-3. ツールメニュー.....	14
<b>6. 録画の手順</b> .....	<b>18</b>
<b>7. 録画データの再生</b> .....	<b>21</b>
<b>8. 設定</b> .....	<b>22</b>
8-1. スリープタイマー.....	22
8-2. その他.....	23
8-3. 画面比率.....	24
8-4. OSD.....	25
8-5. ビデオ設定「カラーモード」.....	26
8-6. ビデオ設定「VMR形式」.....	27
8-7. キャプチャー.....	28
8-8. スナップショット.....	29
8-9. ライブストリーミング (ライブ配信).....	30
<b>9. 困ったときは</b> .....	<b>31</b>

# 1. はじめに

---

VivaStation は、グラフィカルなユーザーインターフェイスにより、パソコンのゲーム画面などを、簡単な操作で録画（キャプチャー）できるソフトウェアです。ご使用の前に、お使いのパソコンが本ソフトウェアの動作環境を満たしているかご確認ください。

## ◆法令遵守について◆

本製品で記録したデータを、私的な目的以外で著作権者や他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権等により禁止されています。

### 1-1. パソコン動作環境

- ・ CPU：Intel® Core™2 Duo 2.4 GHz 同等以上
  - ・ メモリ：1GB
  - ・ ハードディスク：1GB 以上の空き容量
  - ・ インターフェイス：USB2.0
  - ・ グラフィックボード：DirectX 9.0 以降に対応したグラフィックボード
- ※上記のパソコン動作環境を満たす場合であっても、ご使用の環境によってはスムーズに録画がおこなえないなどの現象が発生することがあります。

### 1-2. VivaStationの特長

- ・ グラフィカルユーザーインターフェイスにより簡単な操作で録画可能（TS 形式）
- ・ ライブ配信対応（Ustream・Twitch・ニコニコ動画・カスタム定義）
- ・ PIPモード（ピクチャー・イン・ピクチャーモード）で録画データを再生
- ・ スリープタイマー対応（VivaStation の自動終了・パソコンの自動シャットダウン）
- ・ スナップショット対応（フォーマット形式：BMP・JPG・PNG・TIFF）
- ・ スナップショットの連続撮影に対応（カウント：1～100）

### 1-3. 使用上の注意

- ・ PS3 など HDCP によりコピーガードされているコンテンツは、HDMI 接続で録画・ライブ配信ができない場合があります。メーカー純正のコンポーネントケーブルをご使用ください。
- ・ FAT ファイルシステムでは、1 ファイルあたりのファイルサイズは 4GB まで（例：PS3 のゲーム約 80 分間 720p/コンポーネント入力/ビットレート 8Mbps の場合）に制限されます。4GB に達した時点で録画が止まり、別ファイルで録画が再開されます。
- ・ パソコンのスリープからの復帰後に、ゲームキャプチャーボックス本体が正常に認識されない場合があります。その時は、USB ケーブルを抜き差ししてください。

## 2. 接続する機器

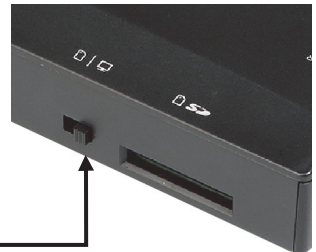
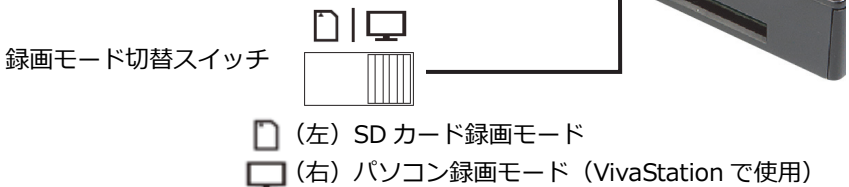
VivaStation でゲームキャプチャーをおこなうには下記の機器が必要です。また、ご使用のゲームキャプチャーボックス本体は、パソコン不要で SD カードに録画することもできますので、録画モード別に機器構成例を紹介します。


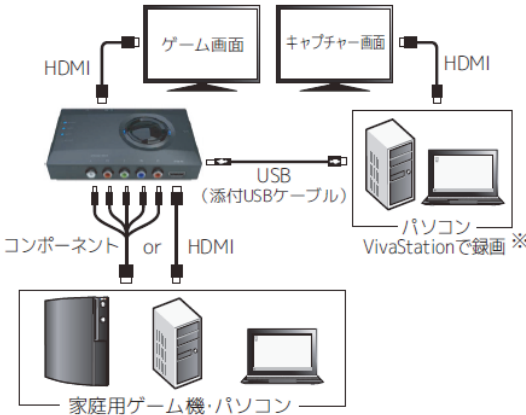
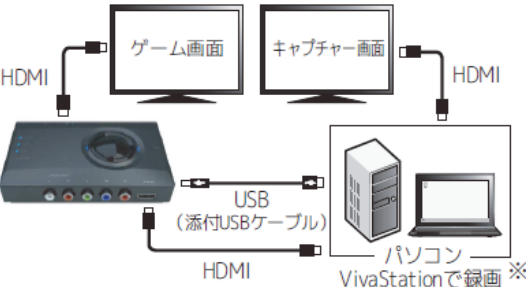
### 2-1. 必要な機器・ケーブル類

- ゲームキャプチャーボックス本体 (型番 REX-HDGCBOX1) ----- 1 台
- 映像出力機器 (家庭用ゲーム機・パソコン) ----- 1 台
- 映像出力機器の接続用コンポーネントケーブルまたは HDMI ケーブル--- 1 本  
※PS3 など HDCP によりコピーガードされているコンテンツは、HDMI 接続で録画・ライブ配信ができない場合があります。メーカー純正のコンポーネントケーブルをご使用ください。
- ゲーム画面表示用 ディスプレイ ----- 1 台
- キャプチャー画面表示用 ディスプレイ----- 1 台
- ディスプレイ接続用 HDMI ケーブル-----各ディスプレイに 1 本
- USB 電源----- 1 口  
※ 添付の USB ケーブルで電源供給をおこなう必要があります。USB2.0 端子の場合、電力不足によりキャプチャーボックス本体の動作が不安定になることがあります。その場合は、USB AC アダプターなどで外部から電源を供給してください。
- USB ケーブル ----- 1 本 (ゲームキャプチャーボックス本体添付品)
- SD カード ----- 1 枚 (SD カード録画モード使用時)  
※ SDHC Class10・32GB まで・フォーマット形式は FAT32/16 に対応します。  
※ SDHC Class10 以外ではスムーズに録画・再生されない場合があります。


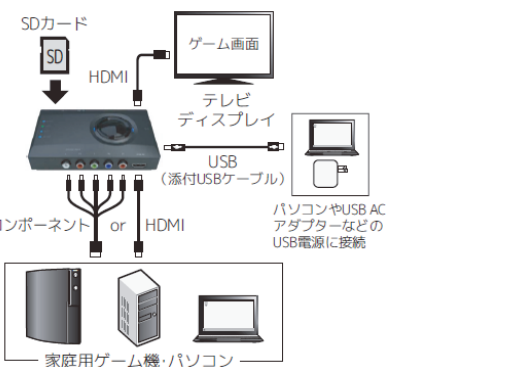
### 2-2. 録画モードと機器構成例

VivaStation で録画するには、ゲームキャプチャーボックス本体の録画モード切替スイッチを「パソコン録画モード」に入れて使用します。もう一方は、パソコン不要で録画できる「SD カード録画モード」です。スイッチを切り替えて使用してください。



 パソコン録画モード	
<p>※ パソコンの音声入力をミキシングすると、音声を入れてVisaStationで録画できます。</p>	
<p><b>構成例 (1)</b></p> <p>家庭用ゲーム機またはパソコンのゲーム画面を、別のパソコンのハードディスクに保存。 VivaStationで録画。</p>	 <p>家庭用ゲーム機・パソコン</p>
<p><b>構成例 (2)</b></p> <p>パソコンのゲーム画面を、同じパソコンのハードディスクに保存。VivaStationで録画。</p> <p>(ご使用の環境によっては録画できない場合があります。)</p>	 <p>パソコン VivaStationで録画 ※</p>

## 参考)

 SD カード録画モード	
<p>家庭用ゲーム機またはパソコンのゲーム画面をSDカードに保存。 VivaStationは不要。</p>	 <p>家庭用ゲーム機・パソコン</p>

## 3. VivaStationのインストール

---

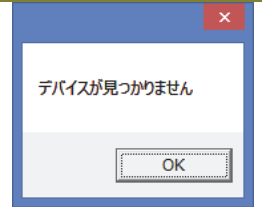
VivaStation のインストールについては、弊社ホームページで公開の PDF マニュアル「VivaStation/Utility Tool のインストールとアンインストール方法」をご参照ください。  
([http://www.ratocsystems.com/products/subpage/video/hdgcbox1\\_download.html](http://www.ratocsystems.com/products/subpage/video/hdgcbox1_download.html))

## 4. VivaStationの起動と終了


VivaStation の起動と終了について説明します。VivaStation を起動するには、「パソコン録画モード」でゲームキャプチャーボックス本体の接続が必要です。

### ◆起動時に「デバイスが見つかりません」と表示される場合◆

パソコンとゲームキャプチャーボックス本体を USB ケーブルで正しく接続されていない、または録画モード切替スイッチが「SD カード録画モード」に入ったままでパソコンに接続されている場合、次のメッセージが表示され VivaStation を起動できません。



### 4-1. VivaStationの起動

1. 録画モード切替スイッチを  (右) に入れ「パソコン録画モード」を選びます。
2. 録画する機器 (家庭用ゲーム機またはパソコン)、ディスプレイを接続します。
3. パソコンとゲームキャプチャーボックス本体を USB ケーブルで接続します。



4. VivaStation を起動します。



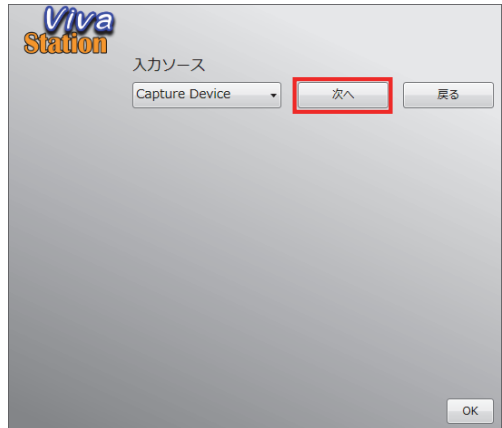
5. 初回起動時のみ、設定画面が表示されますので設定してください。(「4-2.初回起動時の設定」参照)

## 4-2. 初回起動時の設定


1. 【HD Capture Device】を選び、【次へ】をクリックします。

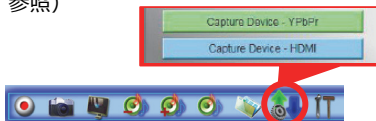


2. 【Capture Device】を選び、【次へ】をクリックします。




3. 家庭用ゲーム機またはパソコンの映像入力方法を、YPbPr(コンポーネント)または HDMI から選び、【OK】をクリックします。

※ 選択した映像入力方法は、「メインパネル」の  (入力切替) で、あとから変更できます。(「5-2.メインパネル」参照)



### 4-3. VivaStationの終了

1. VivaStation 画面にマウスを移動します。
2. 表示された  (終了) をクリックすると VivaStation は終了します。



3. USB ケーブルを抜き、パソコンからゲームキャプチャーボックス本体を取り外します。



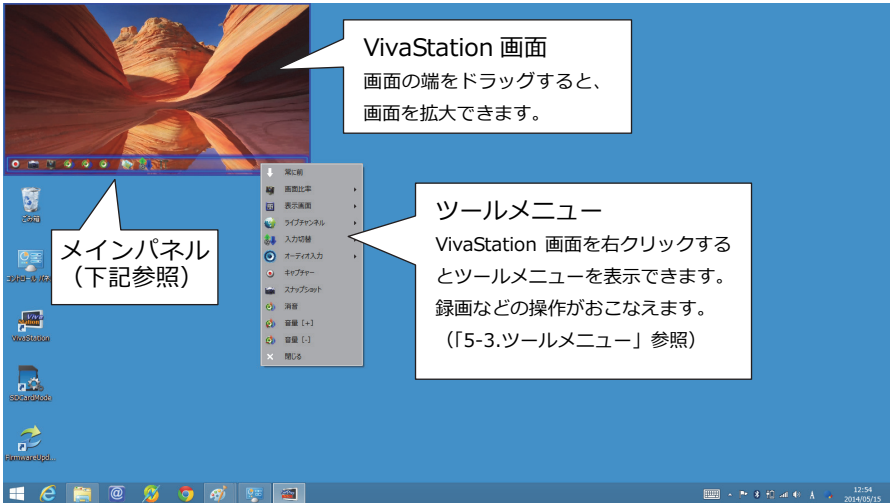
## 5. VivaStation画面の説明

VivaStation の画面まわりについて説明します。

### 5-1. VivaStation画面の説明

#### ●ウィンドウ表示

VivaStation を起動すると、縮小されたウィンドウが表示されます。



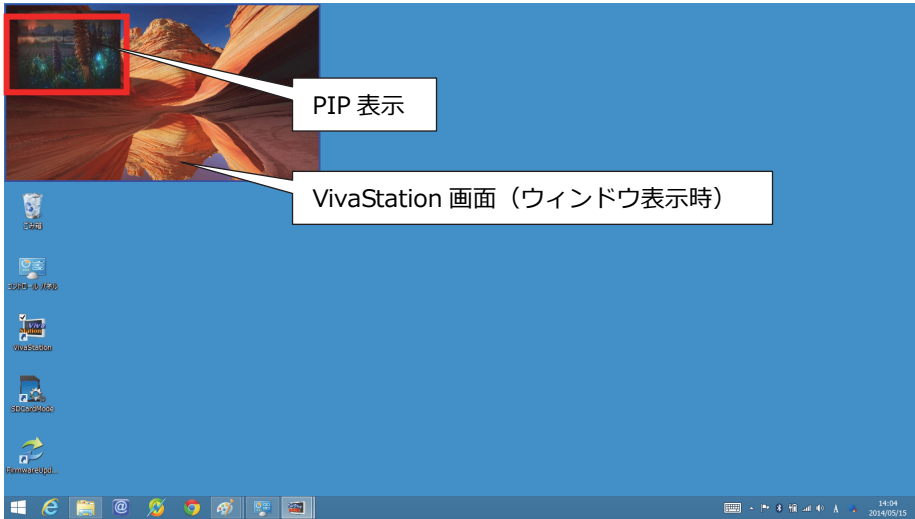
#### ●最大化表示

上記のウィンドウ表示の画面をダブルクリックすると全画面で表示されます。

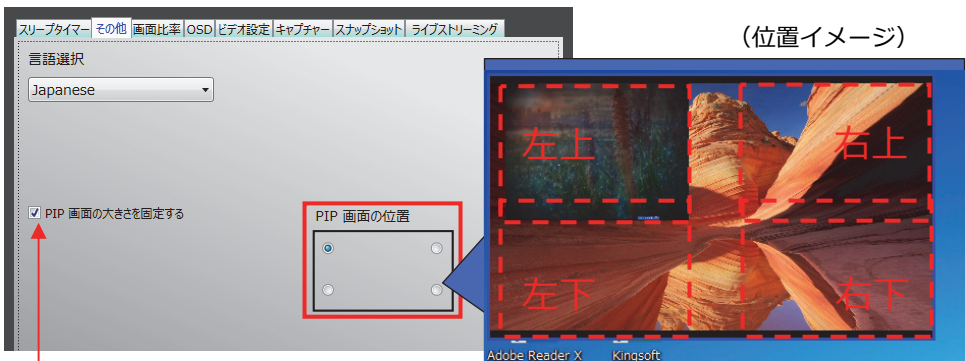


## ●録画データ再生表示

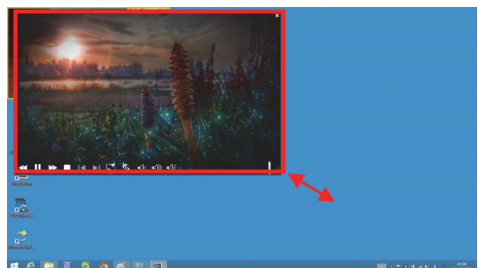
録画データの再生は PIP（ピクチャー・イン・ピクチャー）で表示します。  
VivaStation 画面内に表示されます。



PIP の位置は、メインパネルの  (設定) で変更できます。  
“PIP 画面の位置”のラジオボタンで位置を選択します。



表示画面を拡大したいときは、「PIP 画面の大きさを固定する」のチェックを外します。画面の端をドラッグし拡大してください。



## 5-2. メインパネル



## &lt;ボタン名&gt;

	キャプチャー		スナップショット		画面比率
	音量【-】		音量【+】		消音
	再生		入力切替		設定

## &lt;ボタン説明&gt;

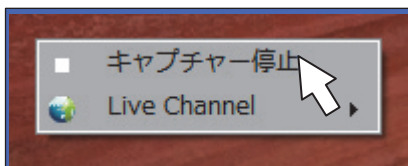
	キャプチャー
--	--------

録画したいシーンでこのボタンをクリックします。すぐに録画は開始され、指定した保存先に録画データが保存されます。

録画を終了したいときは、再度【キャプチャー】をクリックします。




※ 画面を右クリックし【キャプチャー停止】を選んで録画を終了できます。





## スナップショット

クリックすると静止画を撮影できます。撮影に成功すると、画面上に“スナップショット成功”と表示され、指定した保存先に写真データが保存されます。保存先の設定は、 (設定)にておこなえます。



## 画面比率

クリックすると、画面比率を【画面比率[任意]】【4 : 3】【16 : 9】から選択できます。  
※ VivaStation 画面が最大化表示されているときは、【画面比率[任意]】は選択できません。

【画面比率[任意]】 : VivaStation 画面の端をドラッグして、画面を拡大/縮小したときの比率で表示します。

【4 : 3】 : スタンダード画面で表示します。

【16 : 9】 : ワイド画面で表示します。



## 音量【-】

クリックするごとに、音量が 5%下がります。



## 音量【+】

クリックするごとに、音量が 5%上がります。



## 消音

クリックすると、音声を消します。再度クリックすると、消音を解除します。

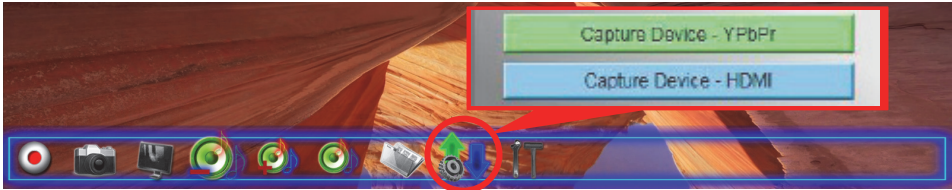


## 再生

録画データを再生します。



クリックすると表示されるメニューから、YPbPr または HDMI を選択します。選択された入力は緑色で表示されます



スリープタイマーやライブ配信などの設定をします。(「8.設定」参照)

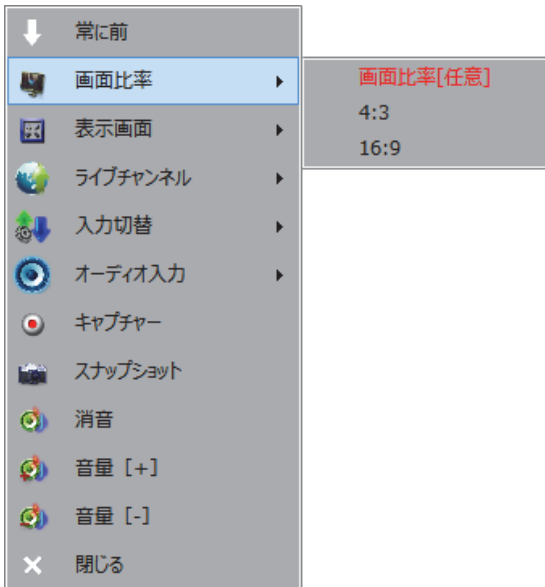
### 5-3. ツールメニュー

VivaStation 画面を右クリックするとツールメニューが表示されます。

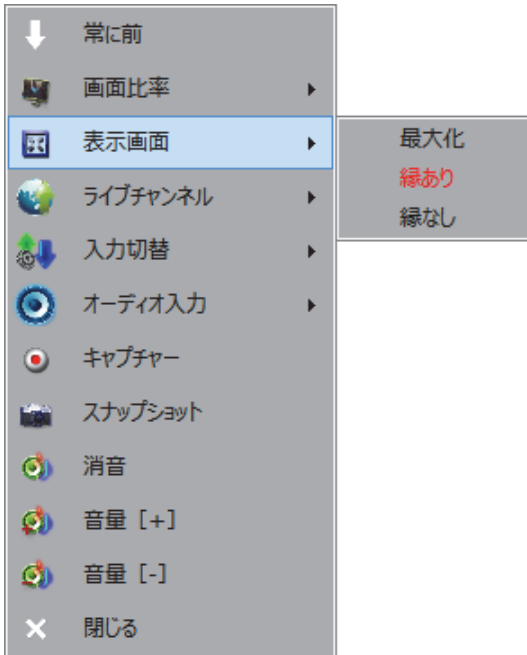
**常に前**：VivaStation 画面を常に最前面に表示します。



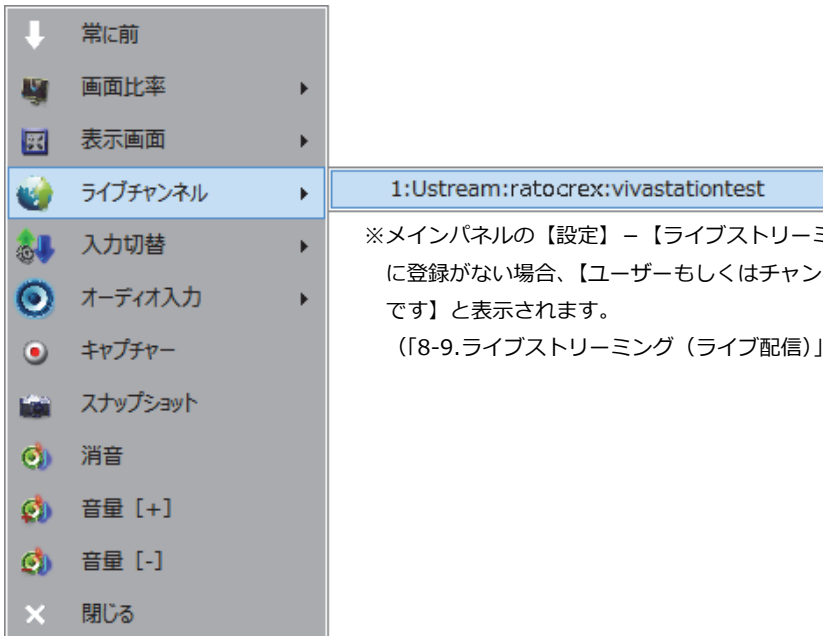
**画面の比率**：画面比率を【画面比率[任意]】【4：3】【16：9】から選択します。



**表示画面**：VivaStation 画面の表示方法を、【最大化】【縁あり】【縁なし】から選択します。



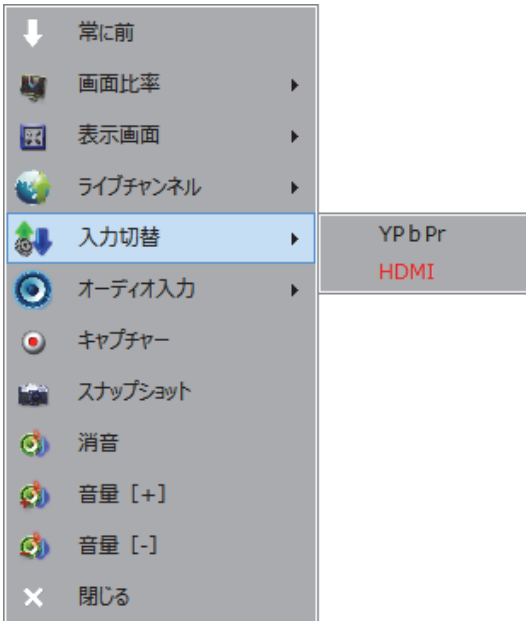
**ライブチャンネル**：ライブ配信を開始します。



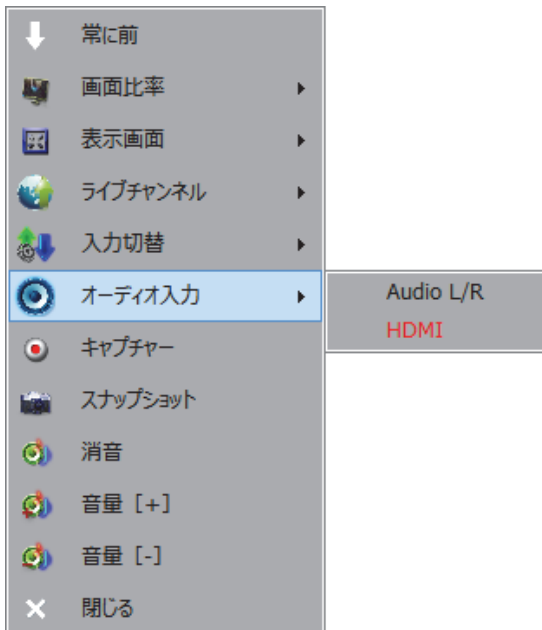
※メインパネルの【設定】 - 【ライブストリーミング】タブに登録がない場合、【ユーザーもしくはチャンネルが不明です】と表示されます。

(「8-9.ライブストリーミング (ライブ配信)」参照)

**入力切替**：映像入力を【YPbPr】【HDMI】から選択します。



**オーディオ入力**：音声入力を【Audio L/R】【HDMI】から選択します。





## その他のメニュー



**キャプチャー** : 録画を開始します。

**スナップショット** : 静止画を撮影します。

**消音** : 音声を消します。  
消音から復帰する場合は、  
消音を再度クリックします。

**音量 [+]** : 音量を 5%上げます。

**音量 [-]** : 音量を 5%下げます。

**閉じる** : VivaStation を終了します。

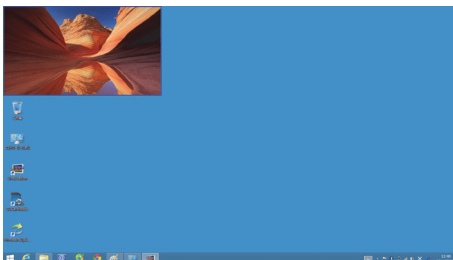
## 6. 録画の手順

録画の手順は次の通りです。

1. VivaStation を起動します。



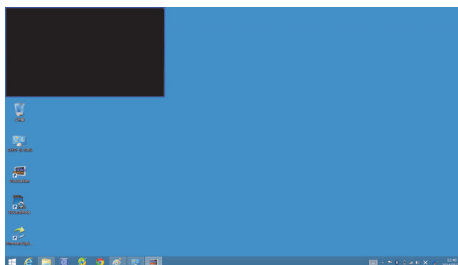
2. VivaStation 画面に、録画する機器の映像が表示されます。



3. 表示された画面が、次のようなときは、設定を変更してください。

### (ア) 映像が表示されない場合

例は、映像が表示されていない状態です。

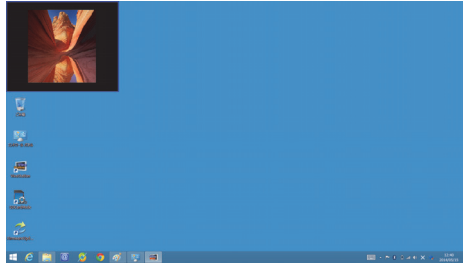


VivaStation 画面をダブルクリックし、画面下部のメインパネルより【入力切替】(YPbPr・HDMI) をしてください。



### (イ) 映像の周りに黒い帯、映像の一部が表示されている場合

例は、映像の周りに黒い帯が表示されている状態です。

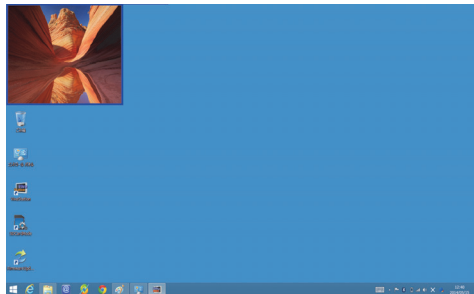


録画する機器側で、ゲームキャプチャーボックスの対応解像度に設定を変更してください。対応解像度は 1080 p、1080i、720p、480 p です。

解像度の変更方法は、各ゲーム機/パソコンの取扱説明書でご確認ください。PS3 の場合は『「10.困ったときは」の Q1.PS3 のディスプレイ設定の手順を教えてください』をご参照ください。

### (ウ) 映像の比率が正しくない場合

例は、16 : 9 の映像が 4 : 3 で表示されている状態です。



VivaStation 画面を右クリックし、ツールメニューの【画面比率】を変更してください。



※表示画面の比率です。録画品質とは関係ありません。

### ◆録画中に解像度を変更しないでください◆

録画中に録画する機器側の解像度を変更したり、HDMI 入力を OFF にしたりすると、正常に録画ファイルが保存されない、または別ファイルで保存される場合があります。録画中は録画機器側の解像度を変更しないでください。

4. VivaStation 画面をダブルクリックし、画面下部のメインパネルの録画ボタンをクリックします。録画を終了する場合は、録画ボタンを再度クリックします。

#### ●メインパネル



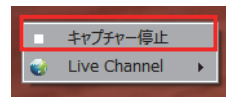
- VivaStation 画面を右クリックし、ツールメニューの【キャプチャー（またはキャプチャー停止）】を選択しても録画を開始/終了できます。

#### ●ツールメニュー

（録画開始前）



（録画中）



- ゲームキャプチャーボックス本体の録画ボタンを押しても録画を開始/終了できます。

#### ●ゲームキャプチャーボックス本体



5. 録画データは、初期設定では、下記のように保存されます。

#### ➢ ファイルの保存先

C:\Users¥（ユーザー名）  
¥Documents

#### ➢ 保存ファイル名

日付\_時刻\_連番

※ 連番は、同時刻のファイルが既に保存されている場合に付きます。

#### ➢ ビットレート

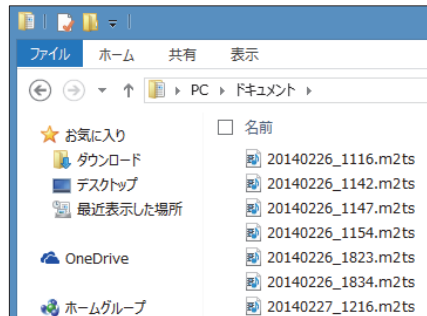
約 3000Kbps


※ビットレートは 3000Kbps 付近で録画されます。

#### ➢ キャプチャーサイズ（解像度）

入力ソースに近い解像度

※ 初期設定は Defalut という設定になっています。この設定では、入力ソースに近い解像度が適用されます。



左記の設定は、メインパネルの  
（設定）で変更できます。

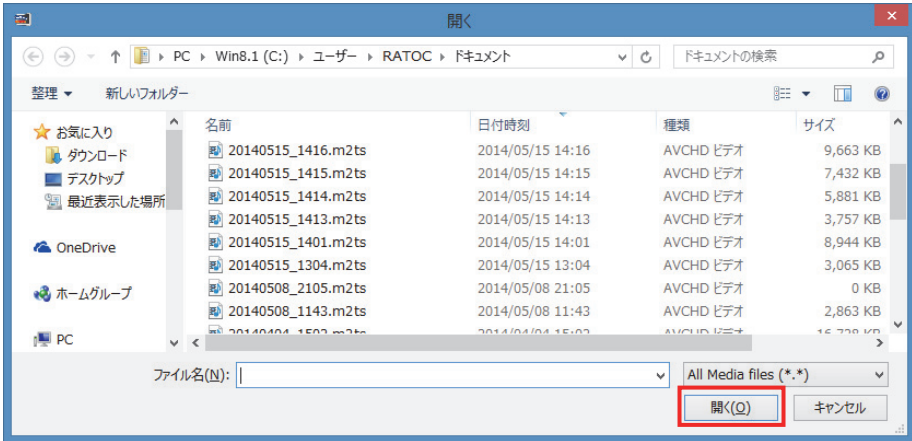
（「8.設定」参照）

## 7. 録画データの再生

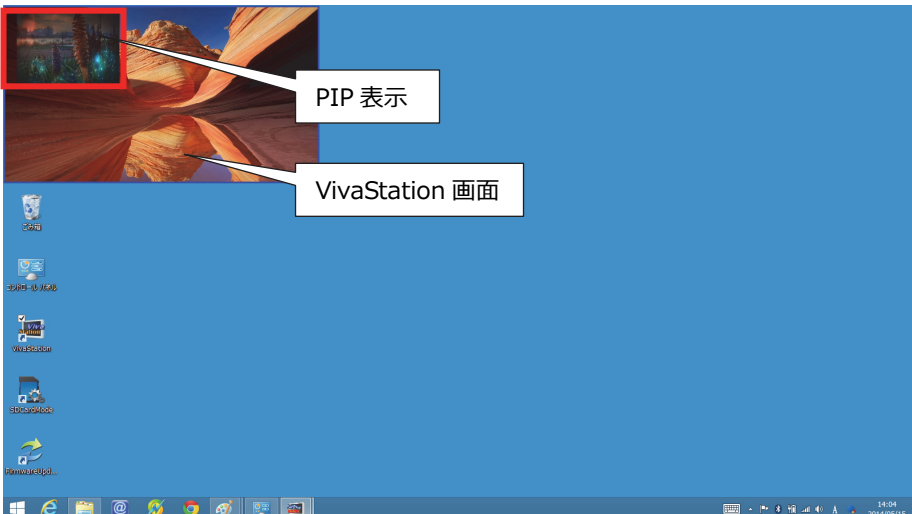


(再生) をクリックすると、再生したい録画データを選択できます。

【開く】をクリックすると、録画データを再生します。



再生画面はVivaStation画面内にPIPで表示されます。画面の位置や、拡大縮小については「[5-1. VivaStation画面の説明](#)」の「[録画データ再生表示](#)」のページをご参照ください。



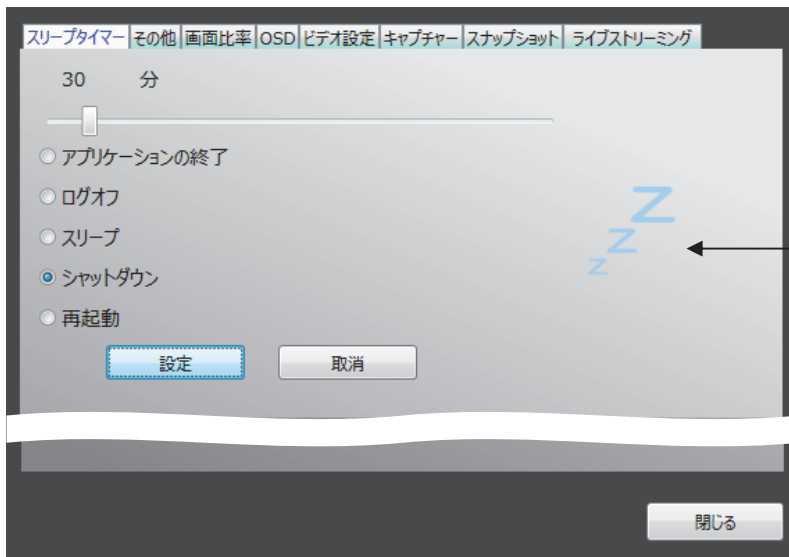
## 8. 設定



(設定)をクリックすると、VivaStation の設定ができます。

### 8-1. スリープタイマー

スリープタイマーの設定オプションは、下記の 5 通りです。ラジオボタンをクリックし、何分後に実行するかスライダーで選択したあと、【設定】をクリックします。



#### <設定オプション>

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| アプリケーションの終了 | : VivaStation を終了します。 |
| ログオフ        | : Windows をログオフします。   |
| スリープ        | : Windows をスリープします。   |
| シャットダウン     | : コンピューターの電源を切ります。    |
| 再起動         | : コンピューターを再起動します。     |

【設定】をクリックするとアニメ (Zzz...) が表示されます。【取消】をクリックすると設定は解除され、アニメ表示も消去されます。

## 8-2. その他

言語選択や、PIP 表示の設定ができます。



言語選択 : 言語を選択します。

PIP画面の大きさを固定する : [「5-1. VivaStation画面の説明」の「録画データ再生表示」](#)のページを参照

PIP画面の位置 : [「5-1. VivaStation画面の説明」の「録画データ再生表示」](#)のページを参照

### 8-3. 画面比率

VivaStation 画面に表示される画面の比率を指定できます。

【画面比率[任意]】は、VivaStation 画面の端をドラッグして、画面を拡大/縮小したときの比率で表示します。

※表示画面の比率です。録画品質とは関係ありません。

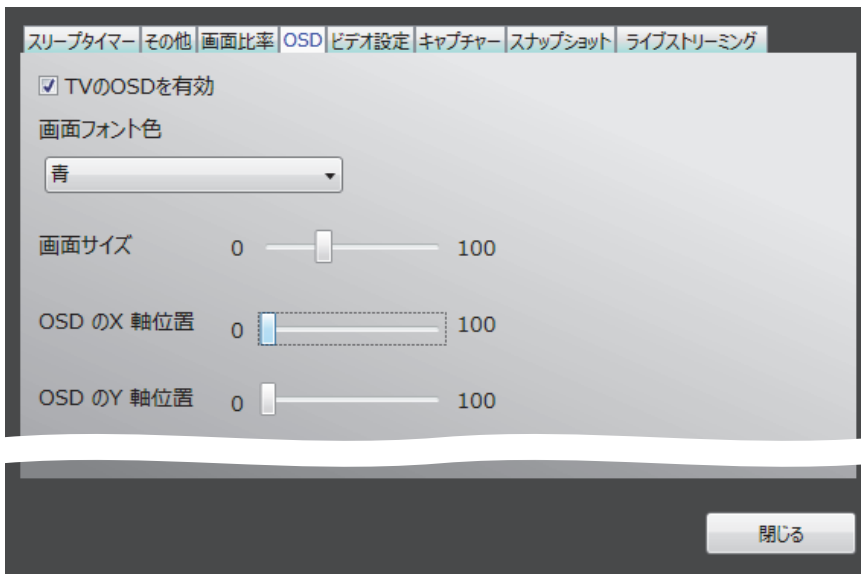




### 8-4. OSD

キャプチャー画面上のOSD表示（オン・スクリーン・ディスプレイ）を調整できます。

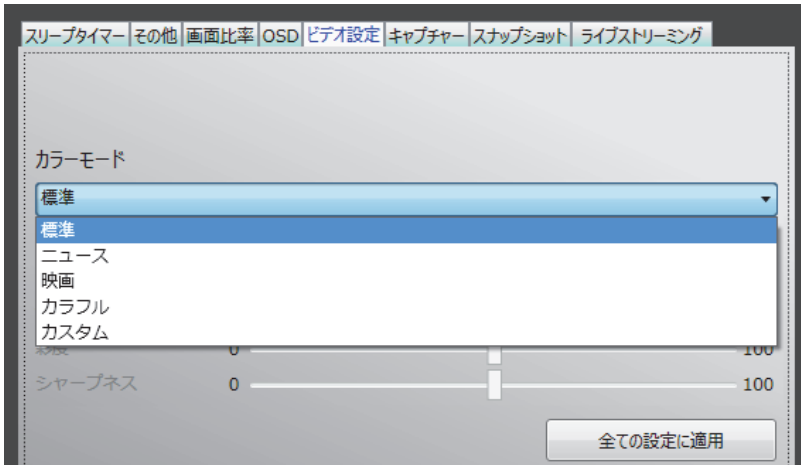
※OSDは録画されません。



- |           |                       |
|-----------|-----------------------|
| TVのOSDを有効 | : チェックを外すとOSDを非表示します。 |
| 画面フォント色   | : 文字色を選択し、変更します。      |
| 画面サイズ     | : OSDの表示サイズを調整します。    |
| OSDのX軸位置  | : OSDの表示位置をX軸で指定します。  |
| OSDのY軸位置  | : OSDの表示位置をY軸で指定します。  |

## 8-5. ビデオ設定「カラーモード」

カラーモードの指定ができます。



<標準>

標準的なカラー



<ニュース>

標準より明るい



<映画>

標準よりコントラストが強い



<カラフル>

標準より彩度が高い



<カスタム>

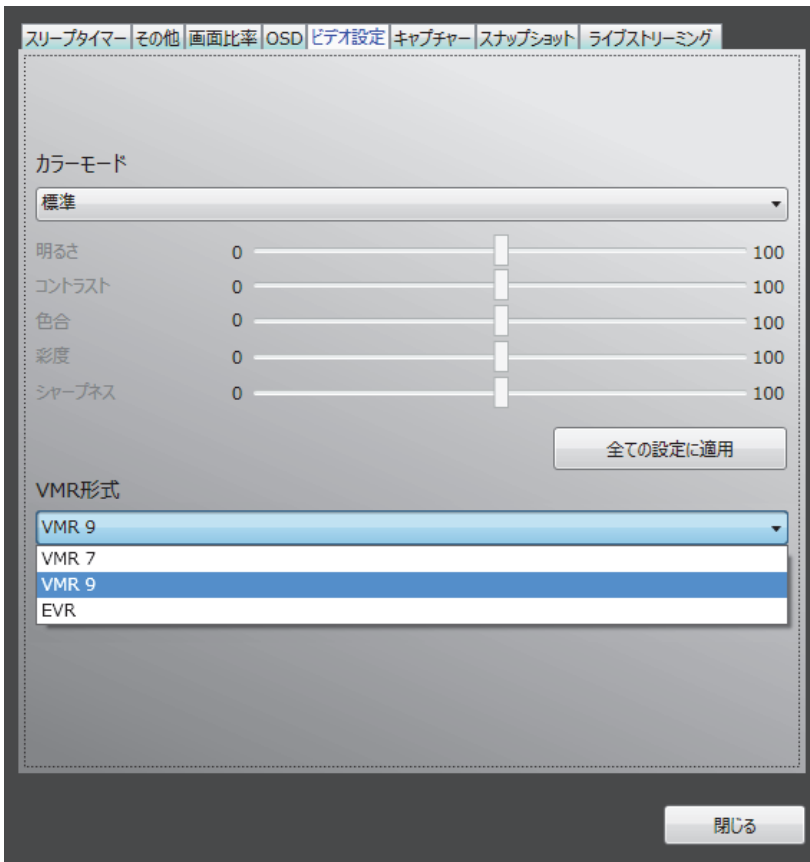
スライダーでカラーを調節します。



※【全ての設定に適用】は使用しません。

## 8-6. ビデオ設定「VMR形式」

VMR形式の指定ができます。



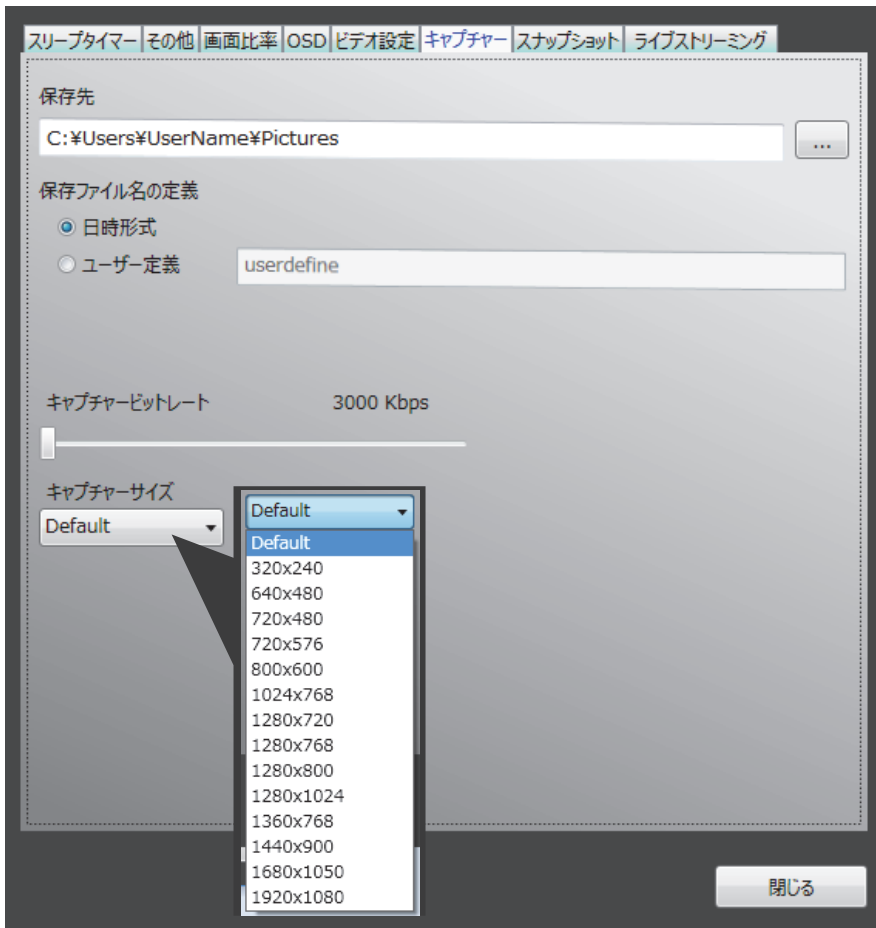
VMR形式は、Windows システムの映像出力方式です。VisaStation 画面が綺麗に表示されないときは、【VMR7】【VMR9】【EVR】のいずれかに形式を切り替えてご使用ください。

◆EVR を選択した場合の制限事項◆

EVR を選択した場合、スナップショット機能を使用できません。

## 8-7. キャプチャー

録画データの保存先や、保存ファイル名の設定、キャプチャービットレート、キャプチャーサイズを指定できます。



- 保存先 : 録画データの保存先を指定します。
- 保存ファイル名の定義 : 日時形式、ユーザー定義のどちらかを選択します。  
ユーザー定義では、ここに入力した文字列と4桁の連番でファイル名が生成されます。
- キャプチャービットレート : 3000Kbps～18000Kbpsの範囲で指定します。
- キャプチャーサイズ : 通常は Default (入力ソースに近い解像度を自動適用) で使用します。指定したいときは、プルダウンリストから選択します。

## 8-8. スナップショット

スナップショットの保存ファイル形式（【JPG】【PNG】【BMP】【TIFF】）や、連続の撮影枚数（1～100 枚）、撮影間隔録画（0～5000 ミリ秒）、ファイルの保存先を指定できます。



### ◆連続撮影は中止できません◆

スナップショットを開始すると、指定した撮影枚数になるまで撮影は止まりませんのでご注意ください。

## 8-9. ライブストリーミング (ライブ配信)

ライブ配信先を設定できます。手順については、別途 PDF マニュアル「VivaStation でのライブ配信方法」をご参照ください。

The screenshot shows the 'ライブストリーミング' (Live Streaming) configuration window. At the top, there are tabs for 'スリープタイマー', 'その他', '画面比率', 'OSD', 'ビデオ設定', 'キャプチャー', 'スナップショット', and 'ライブストリーミング'. The 'ライブストリーミング' tab is active. Below the tabs, there is a 'チャンネル名' (Channel Name) section with a list box containing '1:Ustream:ohtsubokeiko:vivastationtest', an '編集' (Edit) button, and a '削除' (Delete) button. Below this are several input fields: 'ウェブサイト' (Website) with a dropdown menu set to 'Ustream', 'ユーザー名' (Username) with the text 'ratocrex', 'パスワード' (Password) with masked characters, 'チャンネル' (Channel) with a dropdown menu set to 'vivastationtest', '帯域幅' (Bandwidth) with a slider ranging from 1000 to 3000 Kbps, 'URL' with the text 'rtmp://sjc-uhs27.ustream.tv/ustreamVideo/' and a masked stream key, and 'ストリームキー' (Stream Key) with a masked key. At the bottom right, there is a '保存' (Save) button. At the very bottom of the window, there is a '閉じる' (Close) button.

- チャンネル名 : 登録したチャンネルリストを表示します。【編集】【削除】ボタンで登録内容の編集や削除ができます。
- ウェブサイト : 配信サイトを【Ustream】【Twitch】【Custom RTMP】【niconico】から選択します。
- ユーザー名 : 配信サイトのログイン名を入力します。
- パスワード : 配信サイトのログインパスワードを入力します。
- チャンネル : リストよりライブ配信するチャンネルを選択します。
- 帯域幅 : 1000Kbps～3000Kbps の範囲で指定します。
- URL/ストリームキー : 配信サイトから得た情報が自動入力されます。【Custom RTMP】を選択した場合のみ、URL とストリームキーの入力が必要です。
- 保存 : 入力した情報をチャンネルリストとして登録または更新します。

## 9. 困ったときは

---

### (Q1)

PS3のディスプレイ設定（映像出力/解像度/音声出力）の手順を教えてください。

A1) 手順は次の通りです。詳しくは、PS3の取扱説明書をご参照ください。

1. XMB（クロスメディアバー）から【設定】－【ディスプレイ設定】を選択します。
2. 【映像出力設定】を選択します。
3. 端子の選択で、【コンポーネント/D端子】を選択します。
4. お使いのディスプレイが対応している解像度をすべて選択します。なお、解像度を指定したいときは、ひとつだけ選択してください。
  - 選択項目
    - 標準（NTSC）
    - 480p
    - 720p
    - 1080i
    - 1080p
5. 画面の指示に従って映像出力設定を保存します。
6. 【音声出力を設定する】を選択します。
7. 端子の選択で、【音声入力端子/SCART/AV MULTI】を選択します。
8. 画面の指示に従って音声出力設定を保存すると、ディスプレイ設定は完了です。

**(Q2)**

**映像や音楽がスムーズに再生または録画できません。  
録画の取りこぼし（ドロップフレーム）が発生します。**

A2) 以下の設定を変更して改善されるか、お試しください。

1. VivaStation の【設定】－【ビデオ設定】の“VMR 形式”を【VMR7】【VMR9】【EVR】のうち、現在設定されている以外のものに変更します。  
※VMR 形式を変更すると現象が改善される場合があります。  
※VMR 形式を変更したあと、プレビュー画面に映像が表示されない/表示が止まってみえる場合は、VivaStation を再起動してください。
2. 1.を試しても改善されない場合は、VivaStation の【設定】の【キャプチャー】タブで下記の値を変更します。
  - ✓ ビットレートを低くする。
  - ✓ キャプチャーサイズを小さくする。
3. 上記を試して改善されない場合は、以下についてもお試しください。
  - ✓ 録画する機器（入力ソース）側の解像度を下げる。

**(Q3)**

**ライブ配信の映像がスムーズに転送されません。**

A3) 【設定】－【ライブ配信】の“ビットレート”を低く設定してからお試しください。

**(Q4)**

**VivaStation のプレビュー画面が表示されない、または表示がみだれます。  
スナップショットで撮影できません。**

A4) パソコンのビデオドライバーの環境によっては、上記のような現象が発生する場合があります。VivaStation の【設定】－【ビデオ設定】の“VMR 形式”を【VMR7】【VMR9】のどちらかに変更してからお試しください。【EVR】では、スナップショット撮影はできません。